

あらかわ 青少年委員だより

輝く未来のために
～Leader of leaders～

荒川区青少年委員連絡会ホームページ

<http://www.arakawa-seishonen.jp/>

第136号

令和3年3月11日

荒川区青少年委員連絡会
荒川区地域文化スポーツ部
生涯学習課
登録(02)0034号-2



日頃より青少年委員連絡会の活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。昨年四月に新しいメンバーを迎えてスタートを切り、あつという間に一年が過ぎようとしています。この一年はこれまでの「日常」を大きく変えざるを得ず、大人も子どもも戸惑い、先の見通しが立たない中を歩んできました。そして青少年委員活動では「今だからこそできることがあるはず」と、少しでも前向きに取り組んできました。しかしながら、毎年実施してきた行事の多くが中止または延期となり、これまで当たり前のように行つてきました。そして今、「このままではいけない！」と危機感を強く抱いています。これまでと同じ気持ちのまま活動していっては「また何もできずに一年が・・・」となりかねません。そこで次の一年は、これまでに学び経験したことを活かして皆でアイデアを出し合い、「感染が拡大する状況にあってもできること」を考え、「この一年間できなかつたことを一つでも多く実施すること」を目標に活動し、更には私たちの「五年後、十年後の姿」についても考えていく年にしたいと思っています。これからもよろしくお願ひいたします。



荒川区青少年委員連絡会
会長 小玉 尊



新型コロナウイルス感染症の拡大により、例年と異なるスタートとなつた校庭及び施設利用部会。事務局を中心に各校へ調整していくだくも、コロナの影響により小学校から校庭利用の依頼が来ます。(泣) そのような中、第3瑞光小学校で「みんな de 遊ぼう!」の開催が決定し、「コロナに負けない」という気持ちで、部会を四回行い、部員一丸となって望みました。初回としては大成功で終えたと自負しております。まだまだ大変な時期が続きますが、急な依頼にも対応できるよう、スキルを磨いていきます。

今年度は、これまでに経験した事がない社会的な混乱が続く中での活動となりました。新任委員との交流を深める場を持てず悩む中、『日帰り研修会』を企画しました。人と人の距離が求められる今、研修が心と心を結ぶ希望になればと思、調査研修部会と力を合わせ推進しています。

トされたユニフォームは、ユニフォームを着て、一日も早く安心して活動が行えることを心より願います。



部長 住井 優子



今年度は、感染症対応により多くの行事が中止となります。それでも残念に思います。青年団体育成部会が関わる「あらかわ青年大会アリストック」が中止、「さくら教室」は一部の活動ができず、「成人の日のつどい」は会場開催が中止となり、部会としての活動はほぼできませんでした。中でも、「成人の日のつどい」はオンライン開催になります。まだまだ大変な時期の方々と共に活動してまいりたいと思います。よろしくお願いいたします。



部長 酒井 弥生



コロナがなかった時代はもう戻ってきません。でも未来は確実にやつてきます。それは、過去からの延長線上にあつたはずの未来ではありません。令和二年ではあります。その子たちが小学四年生になる十年後、今の小学四年生は二十歳になります。「われた十年だったね」なんて言つてほしくありません。青少年委員にできることはきっとあるはず。

六号はいかがでしょうか？ 賴もしい一期と、ベテラン(?)二期、三期、四期の広報部員で秋から数回の広報部会を開催し、作成を進めてきましたが、顔を合わせて意見を交わせることの大切さをつくづく感じることができました。来年度こそは行事を行なうたくさんの青少年と一緒に、青少年委員の笑顔をお届けできればと思っております。



部長 北條 博彦

総務部会

部長 林 伸子

調査研修部会

部長 小野田 哲夫

広報部会

部長 保坂 郁子

校庭及び施設利用部会

部長 住井 優子

調査研修部会

部長 北條 博彦

広報部会

部長 保坂 郁子



地域文化スポーツ部生涯学習課

課長 漆畠 研太

本年も新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響で、年始早々に二度目の緊急事態宣言が発令され、昨年に引き続き区の事業も思うように進めることができない状況にあります。

そのような中で、今一度認識を新たにしたいことの一つが、SDGs（Sustainable Development Goals）、すなわち2015年に国連総会で全加盟国が合意した「持続可能な開発目標」ではないかと思つております。SDGsでは、地球規模で目指すべき到達点として十七の目標と、達成を目指す年や数値を含む具体的な到達点が描かれた百六十九の「ターゲット」が設定されています。

その目標の三番目に「あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確実にし、福祉を推進する」とあり、新型コロナウイルスのような感染症を2030年までにくくすことが一つのターゲットになつております。また、四番目の目標では「すべての人々に、だれもが受けられる公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する」と掲げられています。

SDGsは全世界（国連加盟国）共通の目標であります。各國において独自で施策を進めていく必要があり、十七ある目標はそれぞれが関連し合つております。先述した二つの目標に向ても同様であり、今この困難な状況において、各自治体は、それが、今できることを考え、感染拡大防止とともに、青少年の体験学習をはじめとした生涯学習環境を可能な限り整備していくことが求められていると改めて感じております。

引き続き青少年委員ははじめとした各種事業に取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

令和3年成人の日のつどい

第1回実行委員会 (2020・7・21)



まずは自己紹介から始まります。今回も素敵な実行委員が集まりました。

私たち青少年委員は毎年、新成人の皆さんで構成される実行委員の方々と共に、素晴らしい「成人の日のつどい」が行われるようにお手伝いをしています。

今年は残念ながらオンライン開催になつてしましましたが、十一人の実行委員会を経て、今年らしい「成人の日のつどい」が開催できるよう、一生懸命企画してきました。

その様子を紹介いたします。実行委員会の詳しい様子は、荒川区ホームページに掲載しております。ぜひご覧ください。

第10回実行委員会 (2020・12・4)



いよいよ最終回です。青少年委員は配布物の準備を進めています。

第8回実行委員会 (2020・11・5)



たくさんの議論を重ねてきて、実行委員会も大詰めです。



今年は残念ながらオンライン開催になつてしましましたが、十一人の実行委員会を経て、今年らしい「成人の日のつどい」が開催できるよう、一生懸命企画してきました。

その様子を紹介いたします。実行委員会の詳しい様子は、荒川区ホームページに掲載しております。ぜひご覧ください。

みんなde遊ぼう

副部長 島田 浩一



新型コロナウイルスの感染拡大により青少年委員としての活動の多くができない中、やつとの思いで「みんなde遊ぼう！」を今年度は第三瑞光小学校で開催することができました。当日は晴天に恵まれ、「人と人との距離の確保」「話さない」等の感染対策を徹底し、「60秒チャレンジ」と「ちっちゃくなつちやた」という新聞紙を使用した遊びを行いました。三十名程の児童と保護者の皆さんに参加いただき、大盛況で終えることができました。無事開催できたことに「感謝」の言葉しかありません。

校庭及び施設利用部会

昨春に新しい仲間を三名迎えブロック長を承つてから一年が経とうとしています。この一年もの間、誰もが経験したことの無い時間を過ごしてきましたが、この期間もこの期間も過ごしてしまいました。

「新たなチャレンジへの貴重な作戦タイミング」と考え、南千住ブロック長の岡村紀代

南千住ブロック ブロック長 岡村 紀代



只中で始まつた令和二年度でしたが、こんな状況下でも活動を続けようと様々な工夫や努力を続けた関係者の皆さまには尊敬の念しかありません。新しい形でのふれあいで「子どもたちのユニークな思考で意見交換をしてみたい!!笑い声笑顔を見たい!!」それが声笑を聞きたい!! 今私の願いです。

荒川・町屋ブロック ブロック長 曽我辺 泰行



新型コロナウイルスの感染が拡大する真っ只中で始まつた令和二年度でしたが、こんな状況下でも活動を続けようと様々な工夫や努力を続けた関係者の皆さまには尊敬の念しかありません。多くの行事が中止を余儀なくされてしましましたが、このような中でも工夫次第何か「青少年委員としての活動」を安全にできるのではなにでないかと摸索してきました。一日もてなにでなく再開できる日を早く地域の子どもたちとの交流ができるのではなにでなく再開できる日を迎えるための活動を続けるのではなにでなく再開できる日を迎えられるよう活動を続けたと思います。

日暮里ブロック ブロック長 木村 光範

集合型の事業ができない状況が続く中、「今だからこそ青少年健全育成のために求められている活動は何なのか」について、議論することができたのは大きな収穫でした。委員が個人個人で地域の魅力を探して子どもたちへの伝え方を考え、という活動を通じ、このような状況でも委員一人ひとりのスキルアップを図ることができました。今後も、変革の時代だからこそ求められている活動について研究と実践を重ねていきたいと思います。



尾久ブロック ブロック長 大場 知子



今年度、ブロックに新しい仲間を迎えていたところ、自粛が続き、辛抱の一年になつてきました。新型コロナウイルスの終息に向けて、まだ課題は沢山あります。が、そろそろ私たちが再開できるよう、安全に配慮した活動のアイディアを出し合つていけたらと思います。ありがとうございました。よろしくお願いします。